



*Air*  
**mouse**  
RFオプティカルマウス

最初に  
ご確認ください。

セット内容

マウス本体 .....	1台
コンパクト直付けレシーバー .....	1台
専用充電電池(内蔵) .....	1本
ACアダプタ.....	1台
充電用ケーブル .....	1本
USB延長ケーブル .....	1本
取扱説明書 .....	1部

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)を  
ご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## 目次

1	はじめに
2	警告 ・テレビ・ラジオの受信障害について ・注意
	ハードウェアのインストール ・対応機種
3	接続する前に必ずお読みください。 ・本製品をUSBポート接続する際の注意 ・BIOS上でUSBがdisableディセーブル(無効)になっている場合
4	RFオプティカルマウスの接続 ・マウスのチャンネル設定と充電( ACアダプタによる充電 ) ・レシーバーの接続 ・ドライバのインストール ・充電方法( 充電用ケーブルによる充電 ) ・IDセットボタンの設定
8	仕様・特長 ・各ボタンの仕様
9	ご使用上の注意 ・Windows Meで本製品をお使いになられる場合 ・Windows Me/98SE/98でご使用の場合
10	トラブルシューティング

## はじめに

この度は、RFオプティカルマウス Airをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品はRF方式のワイヤレスマウスですので、入力操作の際ケーブルが邪魔になるといった煩わしさがなく、快適な環境でのコンピュータ操作が可能となります。本製品は、ボールを使わないオプティカル方式(光学式)のマウスです。通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を發揮します。ボールを使わないので、チリやホコリがたまってボールの動きがスムーズでないといったことがない、メンテナンスフリー構造になっています。本製品は、Windows標準ドライバで、スクロールやスクロールモードが使える簡単接続タイプのマウスです。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

## 警告

### テレビ/ラジオの受信障害について

本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることをご確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせ合わせてお試しください。

テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。

テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。

テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。

状況に応じ、テレビ/ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

### 注意

本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

この文章中に表記されるその他すべての製品名などはそれぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## ハードウェアのインストール

### 対応機種

RFオプティカルマウス Airには、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。

各社DOS/Vパソコン、NEC PC98-NXシリーズ、IBM PC、Aptiva、及びThinkPadシリーズ

但しUSBポートを持つ機種。

機種により対応できないものもあります。

対応OS:Windows XP・2000・Me・98SE・98

## 接続する前に必ずお読みください。

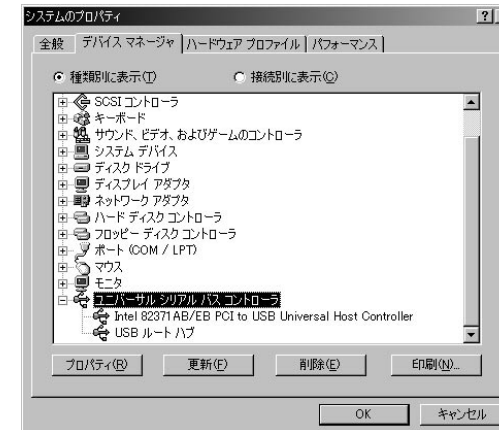
### 本製品をUSBポート接続する際の注意

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。

これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。

USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。

一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。



### BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

以上で前準備は終わりです。ドライバのセットアップを開始してください。

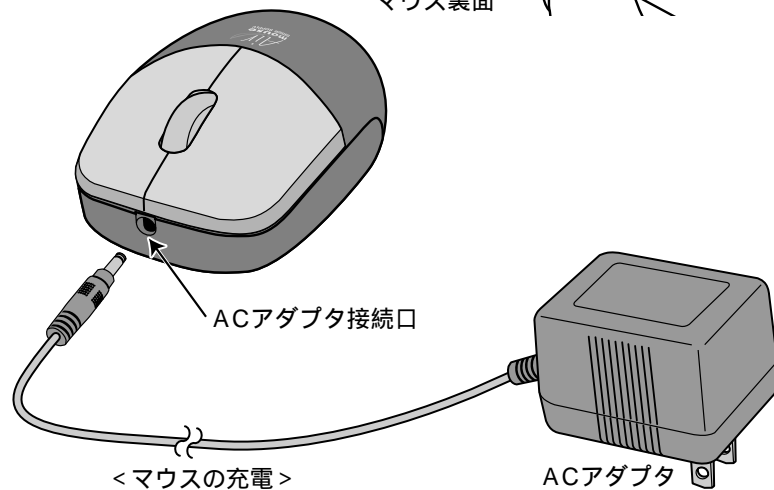
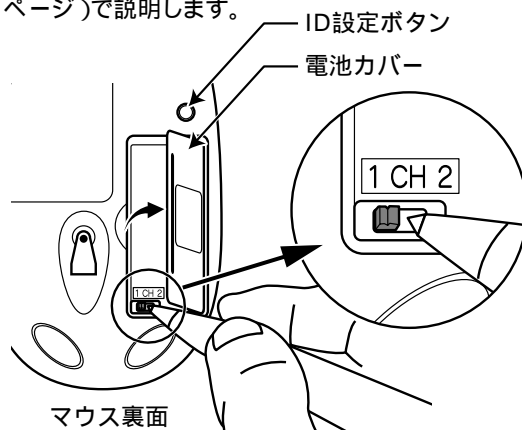
## RFオプティカルマウスの接続

注意1:マウスを接続する前に他のアプリケーション等を終了しておくことをお勧めします。

注意2:下記の設定を実行する前に、付属のACアダプタを使用してマウスを充電してください。付属のACアダプタ以外は、ご使用にならないでください。(放電の状況により多少異なりますが、7~8時間充電してください。)

本製品はUSBインターフェイスに対応したマウスですので、接続は次のように行ないます。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

- 1.マウスの電池カバーを開けて、チャンネル切替スイッチを1もしくは2に設定してください。電池は付属の専用充電電池以外はご使用にならないでください。故障の原因となります。
- 2.付属のACアダプタをマウスの先端に接続し、充電を行なってください。フル充電の状態ではマウスは2~3日動作できますが、1日1回は充電することをすすめします。(環境によって多少異なります。)
- 3.充電終了(7~8時間で充電は完了)後、USBポートにレシーバーを接続し、USB接続完了後IDセットボタン設定を行なってください。IDセットボタン設定は次の章(5ページ)で説明します。

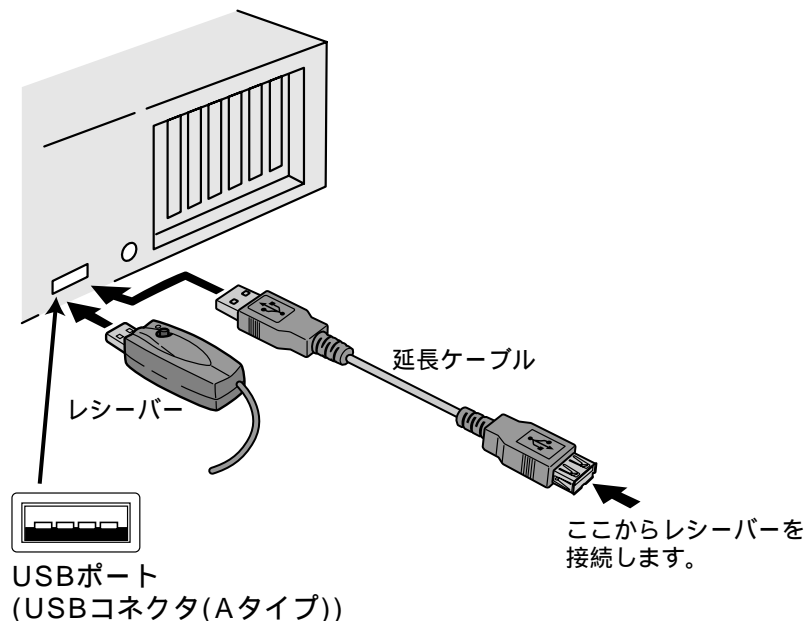


## RFオプティカルマウスの接続 (続き)

レシーバーを接続

- 1.コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
- 2.レシーバーをコンピュータのUSBポートに接続します。  
USBポートにレシーバーが接続しにくい場合、付属のUSB延長ケーブルを使って接続してください。

詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。



接続完了後、マウスをしばらく使用しないでそのままにしておくと、光学センサーが光らなくなりマウスが動かなくなります。その際は、マウスのボタンをクリックしてください。

マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面の光学センサーが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

## RF光学マウスの接続 (続き)

コンピュータの電源を入れ、Windows Me/98等を起動させます。  
本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。  
自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。  
あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。  
(Windows XP/2000は下記のインストール方法と多少異なります。)

### 新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ



検索方法を選択してください。  
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。  
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ  
もし検索場所を聞いてきたら  
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF  
もしくは、C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS  
もし、上記の検索場所でドライバが見つ

からない場合は、CD-ROMドライブにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、  
✓ CD-ROMドライブ(C)にチェックを付けてください。

## RF光学マウスの接続 (続き)



次のデバイス用のドライバファイルを検索  
します。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 次へ



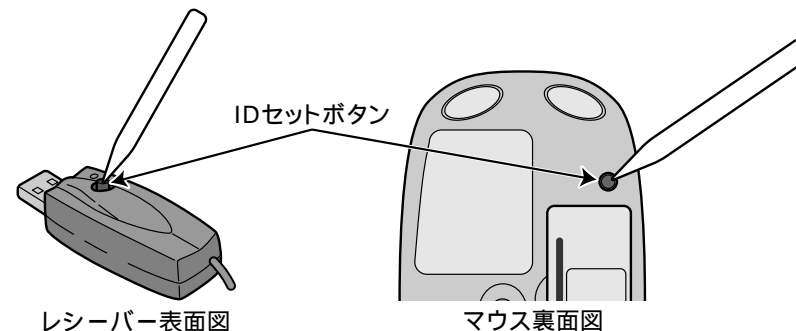
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
----- 完了

Windows XP/2000では、上記インストール方法と多少異なります。

### IDセットボタンの設定

USBポートもしくはPS/2マウスポートでのレシーバーの接続設定が完了したら、次にIDセットボタンを設定します。

シャープペンやボールペン等の先を使って、レシーバーの表面にあるIDセットボタンを押します。(LEDが点灯します。)  
続いて、マウス裏面にあるIDセットボタンを押します。  
レシーバーのLEDが点滅しストップすれば設定は完了です。



これでマウスは使えるようになりました。Windowsが標準でもっているマウスドライバでスクロールモードもご利用になれます。

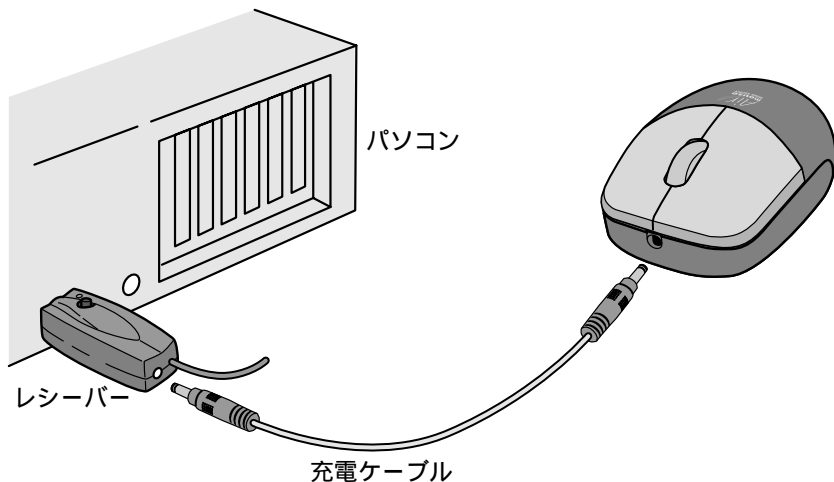
## RFオプティカルマウスの接続 (続き)

### 充電の方法

充電には2つの方法があります。

ACアダプタによる充電。(本紙4ページの<マウスの充電>を参照してください。)  
充電用ケーブルによる充電。

USBポートより電源が供給されている時のみ有効となります。



## 仕様・特長

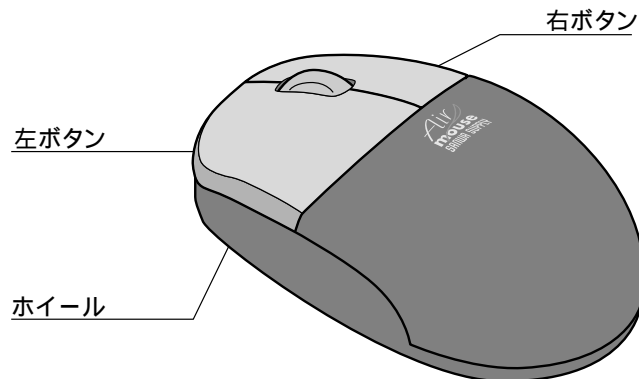
### 各ボタンの仕様

**ホイール**：インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロール（スクロール）する際に、このホイールを前後に回転させて使います。

**ホイールボタン**：インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールボタンをクリックすることにより、スクロールモードが可能になります。

**左ボタン**：左ボタンは一般的なマウスと同じ仕様です。例えば、クリック、ダブルクリックなど。

**右ボタン**：右ボタンは一般的なマウスのショートカットと同じ働きをします。



## ご使用上の注意

本製品は内部に光学式センサーを使用しているため、マウスを急に動かした場合に追従速度が低下し、マウスカーソルがスキップバックするといった現象が発生する場合があります。

その際は、以下の設定を行ってください。

### Windows Meで本製品をお使いになられる場合

「コントロールパネル」「マウスのプロパティ」「ポインタオプション」「詳細設定」のポインタの加速度(A)のチェックマーク(✓)を外してください。

(Windows 2000の場合は「マウスのプロパティ」の「動作」の中にあります。)

### Windows Me/98 SE/98でご使用の場合

ポインタの速度(S)を中間より遅い速度の設定にして使用ください。



## トラブルシューティング

---

Q.Windows Me/98等でスクロール機能を使えない。

- A.
- 1.レシーバーがきちんと接続されているかどうかを確認してください。
  - 2.レシーバー及びマウスのチャンネルが正しく設定されているかどうか確認してください。
  - 3.レシーバー及びマウスのIDが正しく設定されているかどうか確認してください。
  - 4.マウスがきちんと充電されているかどうか確認してください。

Q.マウスカーソルが動かない。

- A.
- 1.マウス裏面の光学センサーが光ってない場合、マウスボタンをクリックしてください。
  - 2.それでも光学センサーが光らない場合、充電の必要があります。
  - 3.レシーバー及びマウスのIDが正しく設定されているかどうか確認してください。設定方法は6ページをご参照ください。

Q.マウスカーソルの動きがスムーズでない。

- A.
- 1.他のワイヤレスマウスと混信している場合がありますので、チャンネル及び D 番号の設定をやり直してみてください。
  - 2.スチール天板のデスク上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、マウスパッド等の上でご使用になってみてください。
  - 3.ノートパソコンでご使用の際、片手をノートパソコンの上に置いてマウスを操作すると、このような現象が現れる場合がありますので、その手をノートパソコンの上から取り除いてみてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A.
- 1.ハイカラーモードを選択してください。
  - 2.ツールハイカラーではCPUからデータを伝えるのに時間がかかるのです。これで、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。